

貸借対照表の科目が自己資本の構成に関する開示項目のいずれに相当するかについての説明
(平成26年3月末)

株式会社三井住友銀行(単体)

(単位:百万円)

科 目	公表貸借対照表		付表 参照番号	「自己資本の構成に 関する開示事項」 国際様式番号
	金 額			
(資産の部)				
現金	30,133,257			
預金	557,619			
有価証券	455,595			
貸借取引	643,127			
入金	20,091			
特入金	873,331			
有価証券	3,220,669	6-a		
有価証券	2,060			
有価証券	27,317,549			
有価証券	63,370,678	6-c		
有価証券	1,698,141			
有価証券	1,298,327			
有価証券	753,279			
有価証券	234,936			
有価証券	406,492			
有価証券	4,486			
有価証券	55,230			
有価証券	52,134			
有価証券	182,351	2		
有価証券	174,795			
有価証券	7,555			
有価証券	226,615	3		
有価証券	5,767,068			
有価証券	472,548			
有価証券	80,785			
資産の部合計	135,966,434			
(負債の部)				
預金	84,137,339			
預金	14,020,505			
預金	3,265,929			
預金	1,126,120			
預金	3,390,533	6-d		
預金	1,806,866			
預金	2,400,057			
預金	5,091,006			
預金	490,873			
預金	25,000			
預金	4,501,843			
預金	698,953			
預金	2,071,738			
預金	12,112			
預金	610			
預金	1,338			
預金	13,650			
預金	29,744	4-a		
預金	37,782	4-b		
預金	5,767,068			
負債の部合計	128,889,073			
(純資産の部)				
資本	1,770,996	1-a		
利益	2,481,273	1-b		
利益	2,137,235			
利益	210,003	1-d		
株主資本合計	6,179,502			
その他	926,836			
繰上	53,158			
繰上	24,180			
繰上	897,858			
純資産の部合計	7,077,360			
負債及び純資産の部合計	135,966,434			

単体自己資本比率に関して、平成十八年金融庁告示第十九号第十五条に基づき、特別目的会社等を含む連結財務諸表に基づき算出してあり、その算出にあたり、以下の貸借対照表科目については、連結財務諸表に基づく金額を用いております。

(単位:百万円)

貸借対照表科目名	連結財務諸表 に基づく金額	付表 参照番号	「自己資本の構成に 関する開示事項」 国際様式番号
有利	27,303,971	6-b	
繰上	2,138,218	1-c	
繰上	53,761	5	
繰上	896,337		

(付表)

1. 株主資本

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
資本金	1,770,996	適格旧Tier1資本調達手段を含む	1-a
資本剰余金	2,481,273	適格旧Tier1資本調達手段を含む	1-b
利益剰余金	2,138,218		1-c
自己株式	210,003	適格旧Tier1資本調達手段	1-d
株主資本合計	6,180,485		

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の 該当番号
普通株式に係る株主資本の額	6,180,485	社外流出予定額調整前	
うち、資本金及び資本剰余金の額	4,042,266		1a
うち、利益剰余金の額	2,138,218		2
うち、自己株式の額()	-		1c
うち、上記以外に該当するものの額	-		
その他Tier1資本調達手段に係る株主資本の額及びその内訳	-	実質破綻時損失吸収条項のある優先株式にかかる株主資本	31a

2. 無形固定資産

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
無形固定資産	182,351		2
上記に係る税効果	64,862		

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の 該当番号
無形固定資産 うち、のれんに係るものの額	-		8
無形固定資産 うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外のものの額	117,488	ソフトウェア等	9
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。)の額	-		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-		20
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-		24
調整項目不算入額	-		74

3. 前払年金費用

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
前払年金費用	226,615		3
上記に係る税効果	80,607		

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の 該当番号
前払年金費用の額	146,008		15

4.繰延税金資産

(1)貸借対照表

(単位:百万円)

貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
繰延税金負債	29,744		4-a
再評価に係る繰延税金負債	37,782		4-b
無形固定資産の税効果勘案分	64,862		
前払年金費用の税効果勘案分	80,607		

(2)自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の 該当番号
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額	-	資産負債相殺処理等のため、貸借対照表計上額とは一致せず	10
繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)の額	77,942	資産負債相殺処理等のため、貸借対照表計上額とは一致せず	
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-		21
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-		25
調整項目不算入額	77,942		75

5.繰延ヘッジ損益

(1)貸借対照表

(単位:百万円)

貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
繰延ヘッジ損益	53,761		5

(2)自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の 該当番号
繰延ヘッジ損益の額	51,624	ヘッジ対象に係る時価評価差額が「評価・換算差額等合計」として計上されているものを除いたもの	11

6.金融機関向け出資等の対象科目

(1)貸借対照表

(単位:百万円)

貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
特定取引資産	3,220,669	商品有価証券、特定取引金融派生商品等を含む	6-a
有価証券	27,303,971		6-b
貸出金	63,370,678	劣後ローン等を含む	6-c
特定取引負債	2,400,057	売付商品有価証券、特定取引金融派生商品等を含む	6-d

(2)自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の 該当番号
自己保有資本調達手段の額	-		
普通株式の額	-		16
その他Tier1資本調達手段の額	-		37
Tier2資本調達手段の額	-		52
意図的に保有している他の金融機関等の資本調達手段の額	-		
普通株式の額	-		17
その他Tier1資本調達手段の額	-		38
Tier2資本調達手段の額	-		53
少数出資金機関等の資本調達手段の額	569,683		
普通株式の額	-		18
その他Tier1資本調達手段の額	-		39
Tier2資本調達手段の額	-		54
調整項目不算入額	569,683		72
その他金融機関等の資本調達手段の額	759,266		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-		19
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-		23
その他Tier1資本調達手段の額	159,230		40
Tier2資本調達手段の額	125,000		55
普通株式に係る調整項目不算入額	475,035		73

「自己資本の構成に関する開示事項の金額」については、経過措置勘案前の数値を記載しているため、自己資本に算入されている金額に加え、「自己資本の構成に関する開示事項」における「経過措置による不算入額」の金額が含まれています。また、経過措置により自己資本に算入されている項目については本表には含んでおりません。